



カブドットコム証券株式会社
(コード番号：8703 東証1部)
代表執行役社長 齋藤 正勝

2002年10月8日

「約定確率予測」「スーパーチャート」のサービスを開始 ～ 利用料無料。情報サービスをさらに拡充 ～

カブドットコム証券株式会社は、お客様に無料でご利用いただける情報サービスとして「約定確率予測」および「スーパーチャート（カブドットコム証券版）」のご提供を10月8日（火）より開始しました。

「約定確率予測」はある株価で指定された期間内に売りまたは買いが約定する確率を、過去の株価変動を元に定量的に推計するもので、過去5年間のデータによる予測制度のシミュレーション機能も行えます。

「スーパーチャート（カブドットコム証券版）」は豊富なテクニカル指標を自由にカスタマイズ表示できるチャートです。

●約定確率予測

- ・対象銘柄 上場銘柄、日経平均、TOPIX、日経店頭平均、日経300
- ・予測期間 <1日、3日、1週間、2週間、4週間

「約定確率予測」は、ある株価で指定された期間内に売りまたは買いが約定する確率を、過去の株価変動を元に定量的に推計するものです。将来の株価変動を予測するものではなく、例えば、〇〇円で買い指値を1週間出した場合に、その注文が約定する確率を推計しています。指値注文はもちろん、カブドットコム証券独自の逆指値やW指値などの条件注文を出される際のご参考としてもご利用いただけるかと思えます。

【約定確率とは？】

例えば買い注文の場合、買う値段が安ければ安いほど買う側にとっては有利ですが、その分、安ければ安いほど約定できる確率は低くなっていきます。逆に売り注文の場合は、安ければ安いほど約定できる確率は高くなりますし、高ければ高いほど約定する確率は低くなります。この「約定確率予測」では指定された期間（1日、3日、1週間、2週間、4週間から選択形式）内に、買いと売りに分けて各株価に到達する確率を表示しています。

※実際の約定は例えば指値と同値でも約定しない場合もありますが、この「約定確率予測」ではその点は考慮しておりません。

【約定確率の計算方法】

約定確率を計算するために、各銘柄の過去の値動きを計測しています。計測する主な指標は、「株価の高値への平均変動率」「株価の安値への平均変動率」「株価の高値への変動の標準偏差（ボラティリティー）」「株価の安値への変動の標準偏差（ボラティリティー）」です。これらの指標をそれぞれの期間について計測し、その値を用いて将来の約定確率を推計しています。

【期間について】

例えば、期間を1週間にした場合、今後1週間の間にある株価で売りまたは買いが約定する確率ということになります。期間の指定によっても確率は変動します。期間が長くなれば株価が値動きする幅も広がるため、同じ価格でも期間が長いほど「約定確率予測」の数値は高くなります。例えば、今100円の銘柄が1日後に120円になる確率と、2週間以内に120円になる確率では、期間の長い2週間の方が高くなるというわけです。

株価	終値からの乖離率	買い約定確率	株価	終値からの乖離率	売り約定確率
292	2.82%	93.70%	294	3.52%	30.50%
290	2.11%	90.32%	292	2.82%	39.74%
288	1.41%	85.99%	290	2.11%	49.20%
286	0.70%	80.51%	288	1.41%	59.10%
284	0.00%	73.57%	286	0.70%	68.44%
282	-0.70%	65.91%	284	0.00%	76.42%
280	-1.41%	57.53%	282	-0.70%	83.40%
278	-2.11%	48.80%	280	-1.41%	88.88%
276	-2.82%	39.74%	278	-2.11%	92.79%
274	-3.52%	31.56%			

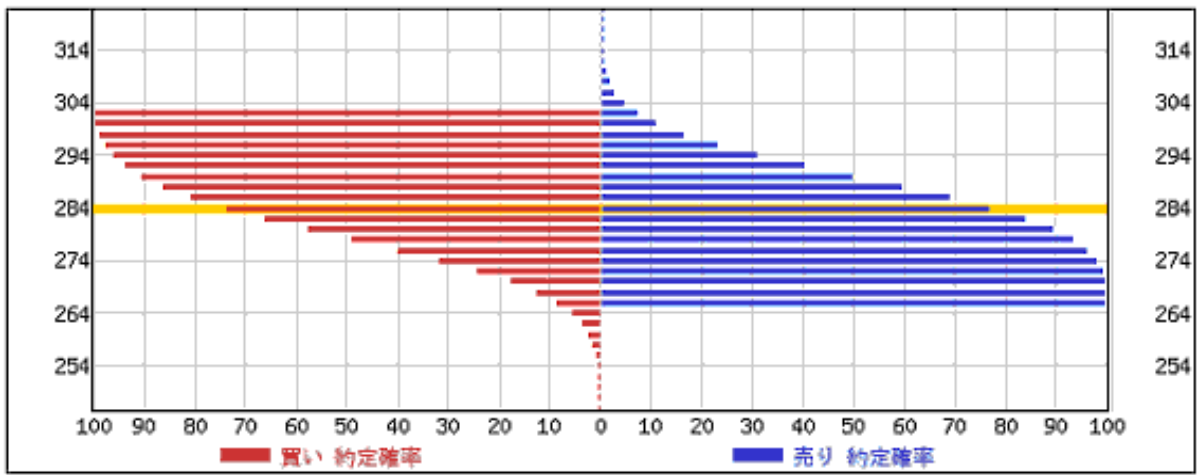
グラフの見方 (1)



グラフ1では、過去の株価チャートと将来の約定確率の推移を重ねて描いています。将来の約定確率は、売り買いそれぞれ20%と50%に該当する株価を計算し、それを折れ線でつないでいます。指値や逆指値等の目安としていただくと同時に、過去の株価変動から推計した将来の株価変動幅の予測としてもご参考いただけるかと思います。

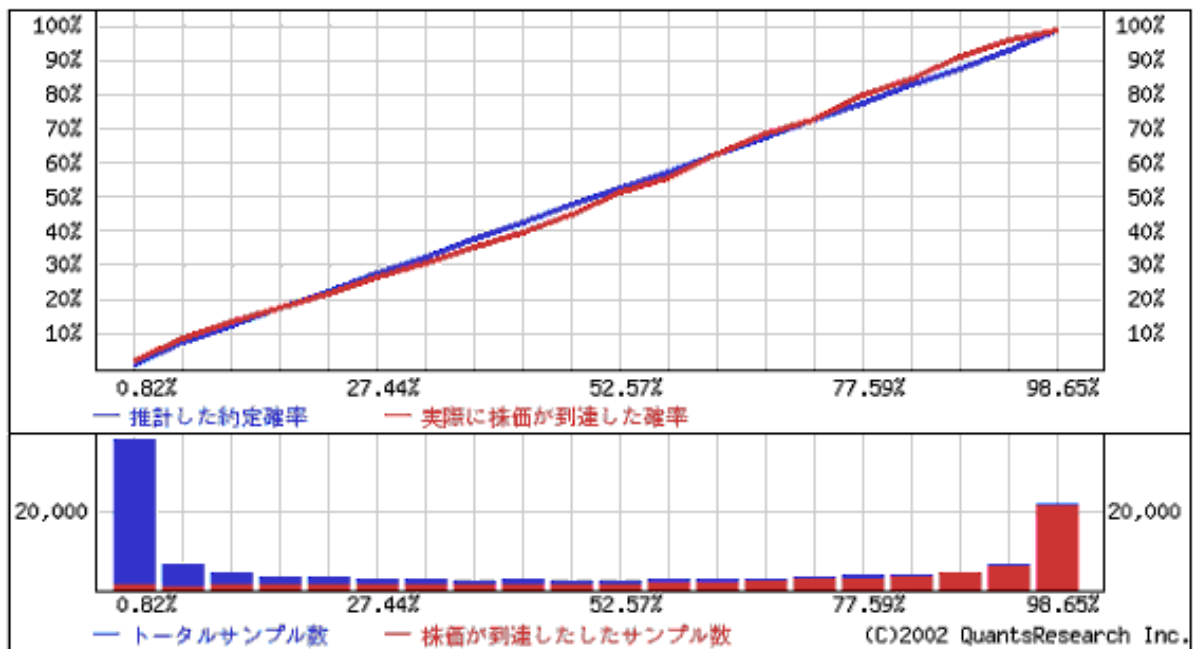
なお、この折れ線は各時点での株価を予想する物ではなく、その時点までに20%または50%の確率で買または売りで約定すると推計する株価です。例えば、現在325円の株式があり1週間後の売りの約定確率50%の株価が360円とすると、これは1週間後に360円になる確率ではなく、1週間以内に一度でも360円以上となる確率という意味になります。

グラフの見方 (2)



グラフ2では、指値ごとの、売りと買いの約定確率を棒グラフで表しています。左側の赤の棒グラフは買いの約定確率を表し、指値が低くなるほど約定確率は低くなります。右側の青の棒グラフは売りの約定確率を表し、指値が高くなるほど約定確率は低くなります。黄色い線が引かれたところが、現在の株価（前日の終値）の位置になります。

【シミュレーションについて】



シミュレーションを実行すると、指定した銘柄の指定した期間について過去のシミュレーションを行います。シミュレーションでは過去5年間に渡って約定確率を推計し、それぞれのケースについて株価が約定するレベルに到達したかどうかを計測します。約定確率0%から100%それぞれのケースについて、何回株価が約定レベルに到達したかをカウントすることで、実際に成立した約定確率の平均値を算出しています。上部のグラフでは過去に推計された約定確率を青のラインで描き、実際に達成した確率を赤のラインで描いています。

例えば、過去約定確率が10%と推計されたケースが100回あり、そのうちの15回において株価が約定レベルに到達したとすると、青のラインが10%のところ赤いラインは15%を指すこととなります。このケースでは10%の推計していたところで、実際には15%という推計値より高い確率で約定が成立したこととなります。

別の言い方をすると、赤線が青線に近いほど推計の精度が高かったことを表します。なお、推計の精度は期間が長くなるほど劣化する傾向があります。また、銘柄によっては過去の推計の精度にばらつきがありますので、シミュレーションの結果は約定確率の信頼度の一つの目安としてご参考いただけるかと思います。

●スーパーチャート（カブドットコム証券版）

・対象銘柄 上場銘柄、日経平均、TOPIX、日経店頭平均、日経300

・主な仕様 日足（3ヶ月、6ヶ月、1年）、週足（6ヶ月、1年、3年）、月足（1年、3年、5年）

通常チャート、価格帯別売買高、比較チャート

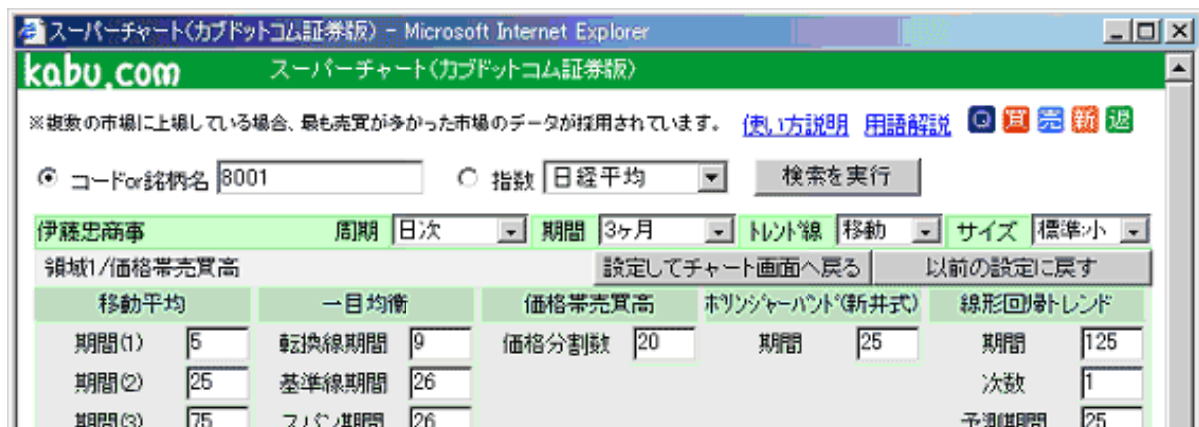
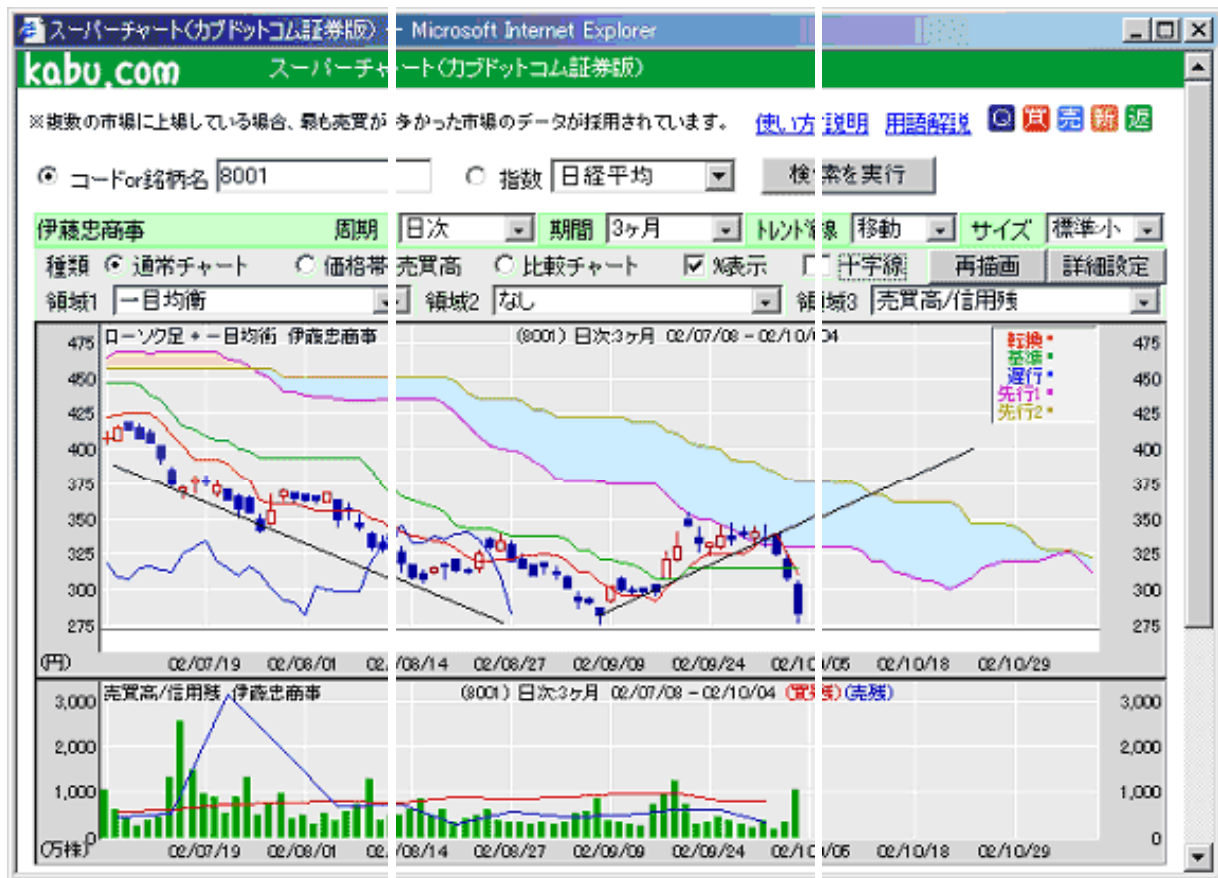
移動平均、一目均衡表、ボリンジャーバンド（新井式）、ピボット、線形回帰トレンド、

移動平均乖離率、RSI、RCI、ストキャスティクス、スローストキャスティクス、

サイコロジカルライン、MACD、DMI、ボリュームレシオ、売買高／信用残

・主な機能

カスタマイズ機能、トレンドライン描画機能、サイズ変更機能



領域2 領域3

RSI		ストキャスティクス		サイコジカル		MACD		RCI	
期間	14	高安期間	14	期間	12	期間(1)	5	期間(1)	5
		合計期間	3			期間(2)	20	期間(2)	10
						シグナル	9		
DMI		ボリュームレシオ							
D期間	14	期間(1)	5						
ADX期間	14	期間(2)	25						

「約定確率予測」「スーパーチャート（カブドットコム証券版）」は、クオンツ・リサーチ社の協力により提供するサービスです。

わたしたちは**MUFG**です。 